

第 344 回 役員会議事要旨

日 時 令和 7 年 10 月 31 日 (金)

場 所 管理棟大会議室 + ウェブ (Zoom) 併用

出 席 者

【構成員】 浅井機構長、足立理事、長野理事、花垣理事、道園理事

【オブザーバー】 三明監事、白木澤監事

【管理局等】 柴原総務部長、森安財務部長、原研究協力部長、永野施設部長、
櫻井参事役、岡田安全衛生推進室長、島根監査室長、岩見人事担当課長、
由井職員担当課長、飯塚財務企画課長、飯塚経理課長、日下田契約課長、
山口研究協力課長、枝川連携推進課長、根本共同利用支援課長、
三國QUP業務推進室長、河西国際企画課長、横田施設企画課長、
栃木資産マネジメント課長、山本整備管理課長、福田東海管理課長ほか

議 事

【1】 第 343 回議事要録の確認について
資料 1 のとおり了承された。

【2】 審議

(1) 宿泊施設使用料の改定について

足立理事から、資料 2 に基づき説明があり、審議の結果、資料のとおり了承された。

(2) 協力研究員受入規則及び来訪研究員受入規則の一部改正について

足立理事から、資料 3 に基づき説明があり、審議の結果、資料のとおり了承された。

(3) スペースの有効活用に関する規定の一部改正について

道園理事から、資料 4 に基づき説明があり、審議の結果、資料のとおり了承された。

【3】 報告

(1) 規程等に定める事項・教育研修等の令和 7 年度実施状況について (中間報告)

(内部統制委員会)

長野理事から、資料 5 に基づき令和 7 年度の実施状況について中間報告が行われ、今回の実施状況報告の中での改善点として、次の事項が挙げられた。

- ・ 令和 7 年度の定期内部監査 (業務監査) の結果を受けて、遺伝子組換え実験安全管理規程に定める遺伝子組換え実験安全委員会を定期的 (年 1 回) の開催頻度とすること。
- ・ 同規程に定める実験従事者に年 1 回の健康診断を義務付けているところ、健康診断結果に係る個人情報の取り扱いのため、通知方法の規定改正を検討中であること。

また、浅井機構長より、議事録に残すべき潜在的なリスクや問題点を洗い出し、必要な対応を確

認して頂きたいこと、必要に応じて、内部統制委員会で追加の議論や改善策を検討することが提案された。

【4】その他

- ・ 次回の開催日程は調整中であるため、改めて案内する旨、連絡がなされた。

以上